

2019年12月 免税売上高・来店動向【速報】

2020年1月22日

■ 調査対象店舗 : 91店舗【インバウンド推進委員店】

1. 今月の免税売上動向

	実額【実数(※)】	前年同月比
① 免税総売上高	約299億2千万円	99.2%
② 一般物品売上高	約177億2千万円	105.6%
③ 消耗品売上高(化粧品、食料品等)	約122億円	91.3%
④ 購買客数	約43.7万人(※)	98.4%
⑤ 一人あたりの購買単価	約68,000円	100.8%

2. 人気のあった商品

第1位 化粧品 第2位 ハイエンドブランド 第3位 食品

第4位 婦人服飾雑貨 第5位 子供服・雑貨

3. 免税手続きカウンターの来店国別順位

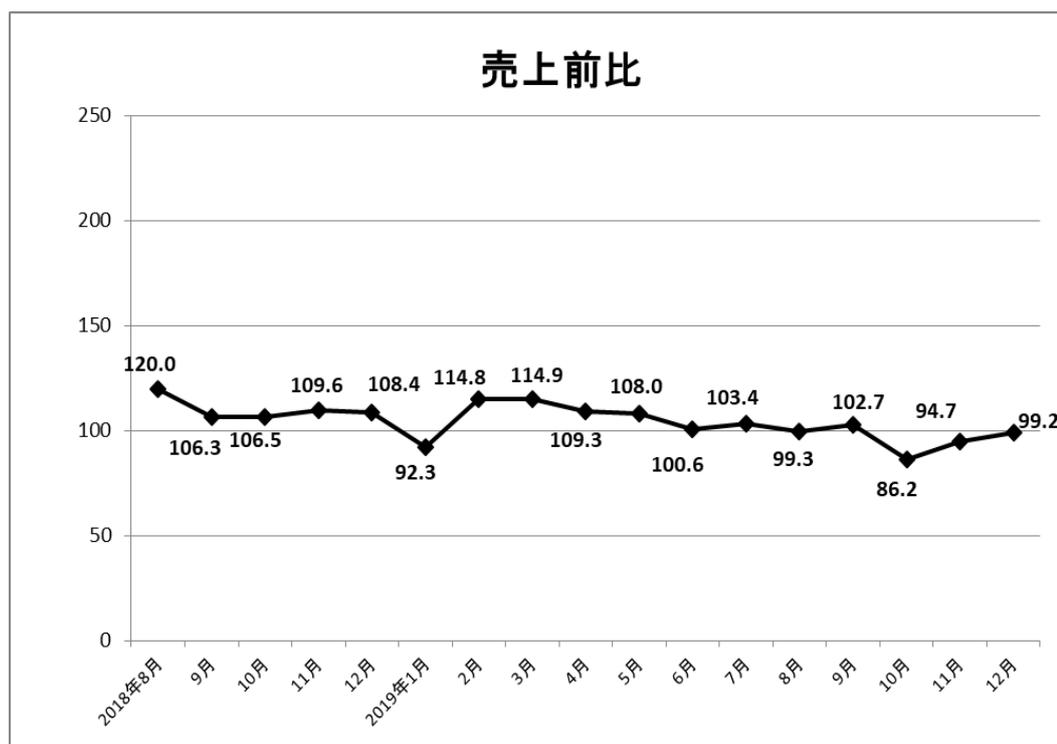
第1位: 中国本土 第2位: 香港 第3位: 台湾 第4位: 韓国

第5位: タイ 第6位: シンガポール 第7位: マレーシア

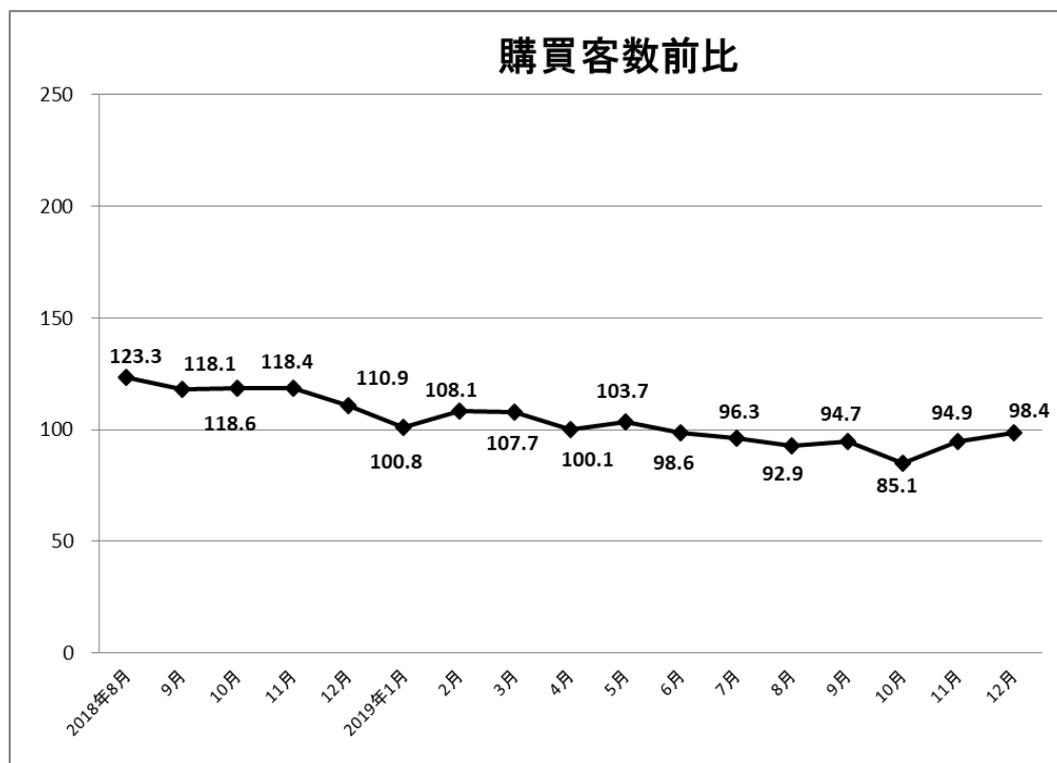
4. 2019年12月の概況他

- ◆12月の商況は、免税総売上高が約299.2億円(前年同月比99.2%)で、3か月連続のマイナスとなった。購買客数は、約43.7万人(前年同月比98.4%)で、7か月連続のマイナスとなった。円高や諸外国の国際情勢による訪日客数の減少が大きな要因となっている。
- ◆2019年の年間(1月~12月)免税売上累計は、一般物品が1,880.3億円(前年同月比99.7%)、消耗品が1,581億円(前年同月比104.8%)となり、免税総売上高では約3,461.3億円(対前年比102%)、3年連続で前年を上回り過去最高を更新した。一方、購買客数は約514万人(前年同月比98.3%)で2011年以来8年ぶりのマイナス。客数減を客単価の増加がカバーする構図で推移した。

免税売上前年比 (%)



購買客数前年比 (%)



【お問合せ先】 日本百貨店協会・インバウンド担当まで TEL：03-3272-1666 (無断転載を禁ず)

